

売る喜び、 買う楽しさ

第一回

まきのほう マキティイ 軽トラ市



①店主とお客さんの会話も弾みます②商品のでき上がりを待つ間の会話も楽しい触れ合いのひとつ③商店街の店舗も軒先でワゴンセールを開きました④試食ができるのも軽トラ市の魅力のひとつ⑤レシート抽選会にも行列ができました⑥商品を選ぶ姿も楽しそう⑦ずらりと並んだ軽自動車。軽トラ市の始まりです⑧看板には地産地消の文字が⑨売り切れてしまう商品も⑩歩行者天国となった商店街は大にぎわい⑪野菜が釣れたよ！⑫似顔絵コーナー。上手に描いてね。⑬射的コーナーもありました⑭マキティイは子どもたちの人気者

問い合わせ 商工企業課 寺田 ☎2647

最初は集客が心配でしたが思っていたより多くの人が訪れてくれて、商店街も活気づきました。また、軽トラ市自体を知らない人も多いので、PRにも努めたいです。商工会の会員さんにも、店の宣伝の場として使ってもらいたいと思います。



実行委員会事務局の増由 巧さん

軽トラ市は、第2回目が10月9日に開催され、11月13日に第3回目を開催予定です。ぜひ来場ください。なお、出店者も募集しています。「軽トラック」でなくても、乗用タイプでもワゴンタイプでも出店が可能です。家庭菜園で作った野菜や趣味で作った雑貨を販売することもできます。あなたも出店して、お客さんとの触れ合いを楽しんでみてはいかがでしょうか。*軽トラ市の問い合わせ まきのほうら軽トラ市実行委員会 ☎(52) 0640

皆さんは「軽トラ市」を知っていますか。軽トラ市は、軽トラックなどの荷台に商品を積み、販売場所に着いたらそのまま販売できるという気軽さが受けて、今や全国的にブームが広がっています。9月11日に相良地区の本通り、しんまち通り商店街で「まきのほうらマキティイ軽トラ市」が初めて開催されました。これは、商店街への集客やにぎわいの創出、地域活性化などを目的に市商工会が実行委員会を組織し、企画したものです。歩行者天国として開放された沿道には、30台の軽自動車がいっぱい並びました。地元の新鮮な農産物をはじめ、木工品など多彩な商品の販売や地元商店街のワゴンセールなどが行われた会場は、家族連れや主婦など大勢の買い物客で大にぎわい。軽トラ市の良さは、何と言っても、出店者と来場者が会話を楽しみながら売ったり買ったりできることです。店先に子ども向けの「無料野菜釣り」のコーナーを設けた秋野聖人さん(相良)は「子どもたちが釣った野菜が食卓に並ぶことで、家族が地産地消や食育について話すきっかけになってくれればうれしい」と語ってくれました。